

**令和8年度（2026年度）中小企業等DXアクセラレーション事業業務委託
（公募型プロポーザル方式）受託候補者選定基準**

令和8年度（2026年度）中小企業等DXアクセラレーション事業業務委託における受託候補者の選定に関し、以下のとおり定めるものとする。

1 受託候補者の選定方法

- （1）令和8年度（2026年度）中小企業等DXアクセラレーション事業業務委託受託候補者選定審査会設置要綱に規定する各委員が、参加表明者から提出された提案書等及びプレゼンテーション等の内容に基づき、下記「2 評価の手順」に従い評価を行う。
- （2）評価合計の最高得点者を受託候補者として選定する。ただし、最高得点者が複数者いる場合は、その中から審査会の議決により選定する。
- （3）提案内容が評価点の60パーセント未満である場合は、要求する水準に満たないものとして受託候補者の選定に至らないものとする。

2 評価の手順

- （1）事務局は、提案書受付時に提示金額が委託金額の上限額以内であるかを確認し、上限額を超えている場合は、その提案書を失格とする。
- （2）委員は、提案書類の内容確認、及び説明動画の視聴を行う。その際、質問事項がある場合は、事務局が参加企業へ質問事項を送付し回答を受領。各委員へ展開する。
- （3）委員は、上記（2）を実施後、次に掲げる審査項目及び評価基準に基づき評価を行う。
- （4）事務局は、審査項目ごとに各委員の採点を平均（小数点第2位以下切り捨て）し、合計した点数を参加表明者の得点とする。

【審査項目】

審査項目	評価項目	評価のポイント	
1 実施体制 及び業務工 程	事業全体の基本計画及び実施工程計画について	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業における目的を適切に理解しているか ・提案内容を実現できるスケジュールが提示されているか。 ・本事業に必要な人員が質的かつ量的に十分に配置されているか。 	10 点満点
2 成果目標	成果目標は達成可能か	<ul style="list-style-type: none"> ・提案された成果目標は現実的かつ達成可能か ・事業コンセプトが明確であり、目的が達成可能な提案となっているか。 	10 点満点
3 技術提案 内容	① 有望な支援対象企業の募集・選定に関する能力を有しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象企業の募集に関して、幅広い業種、並びに多くの中小企業等からの募集が見込まれるような具体的かつ効果的な内容となっているか。 ・本市中小企業等のDX推進のロールモデルとなる企業の選定につながるような選定基準等が具体的に提示できているか。 	20 点満点
	② 中小企業等のDXの促進に関する伴走型支援能力を有しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・類似事業における豊富な実績を有する等、中小企業等のDXの促進に関する伴走型支援能力を有しているか。 ・各中小企業等に対する伴走型DXプログラムに関してどのような方法で、どのような支援ができるのか等具体的かつ効果的な手法が示されているか。 ・キックオフイベントについて、伴走支援参加事業者同士の交流や課題の相互理解を促進するような開催手法や運営内容が示されているか。 	30 点満点
	③ 個別相談会や過去の伴走支援事業者の追跡調査についての実行能力を有しているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別相談会の開催について、対象事業者や実施体制、開催方法等が明確であり、実行性の高い内容となっているか。 ・過去の伴走支援事業者に対する追跡調査について、実施方法や結果の取りまとめ、活用方法等が具体的に示されているか。 	20 点満点
	④ 本事業実施後においてもDXの波及効果が見込める内容となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業に対してDXの取組みの波及を図るための工夫が具体的かつ明確に示されているか。 ・地元支援機関（金融機関やITベンダー等）と連携する等、地域内の波及効果を視野に入れた提案となっているか。 	10 点満点
合 計			100 点満点

【評価基準】

審査項目 1～3 について（各委員が直接採点）

	10 点満点	20 点満点	30 点満点
きわめて優れている	9～10	17～20	25～30
優れている	7～8	13～16	19～24
普通	5～6	9～12	13～18
やや劣る	3～4	5～8	7～12
劣る	1～2	1～4	1～6